

政策目標	未来を担う人が育つまち	施策目標	子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり	主要施策	子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり	評価部局	子ども未来部	関連部局	教育委員会生涯学習部
施策コード	2115	施策名	若者の自立支援						

目的	施策の目的 (目指すべき姿)	施策の方向性	成果指標							
			指標名(単位)	性質	指標の意味・算式等	H26 (基準年度)	H28	H29	H30	H31
目的	困難を有する若者等を含めた青少年や保護者に対して相談体制を整備したり、教育、福祉、更生保護などに関する支援を関係機関と連携して行うことで、若者の自立した社会生活に向けて支援していく。  平成28年度 目指すべき姿	① 若者自立支援相談者延べ人数(人)	↑	困難を抱える若者とその家族を支援する立場から相談窓口の周知が進み、指標が上がることを当面の目標とする。ただし、本来の目的は相談しなければいけない状況を改善することであり、当該指標が下がっていくことを目標とする。	目標	24	24	24	24	24
			→	「市民意識調査」で「保育・幼児教育の充実、児童虐待・ひきこもり対策等の充実」に満足・やや満足と答えた人の割合	目標	30	30	30	30	30
			→		目標					
	・困難を有する若者とその家族が必要とする情報等の提供による周知・啓発を行う。 ・市民理解の促進に重点をおいた講演会を実施する。	取組維持			実績	13				
					実績	28.6				
					実績					

手段	事務事業コード	事務事業名	事業の目的	事業の内容	平成28年度 事業の目標	事業費の概算(千円)		活動/成果指標の状況					重点新規		
						款項	H27	H28	指標名	性質	意味・算式等	H27		H28	
	211501	青少年問題相談事業	・青少年や保護者の相談に応じ、必要な助言を行うことで、青少年の健全育成・非行防止を図る	・青少年への共感的理解を基盤とした電話相談、来所相談、合同教育相談、進路相談等の特性を生かした相談活動の実施	・相談者へ適切な助言、対応を行うため、相談員のスキルアップに努める。 ・来所等による継続的な相談の充実を図る。	10	3,426	3,428	相談件数(件)	評価対象外	電話相談・来所相談・合同教育相談の件数	計画	-	-	
						07									

施策全体事業費の概算(千円)	H27	H28
	3,426	3,428